

明和学園短期大学 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料

〔(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表〕関係)

1. 客観的な指標の算出方法について

①成績評価と GP (グレード・ポイント)

学則第 28 条第 2 項の評価に対して次のとおり評価点 (グレード・ポイント。以下、「GP」という。) を付与し、履修科目の GPA を算定します。

成績評価	S	A	B	C	D	R	認定科目
GP	4	3	2	1	0	GP算出対象外	GP算出対象外

※各科目の評価内容は、授業計画 (シラバス) を参照してください。

※次の科目は、GP 付与の対象外とします。

- ・学生が履修放棄期間に手続きし、履修を取り下げた科目 (評価欄に R と記入されるもの)。
- ・認定科目・・・S~D の評価ではなく、認定か不認定かのみを判定するもの。基礎ゼミ、社会貢献活動 (ボランティア)、職業体験活動 (インターンシップ)。
- ・転編入、留学等により他大学等で修得し、本学で単位認定された科目。

※学外実習等、学期や年次をまたいで単位認定される科目については、成績入力期限との関係で、一旦は当該学期の GPA には算入されずに表示されることがある。その際は、次の学期以降の通算 GPA に算入され、当該学期 GPA は再計算されます。

② GPA の種類と算定方法

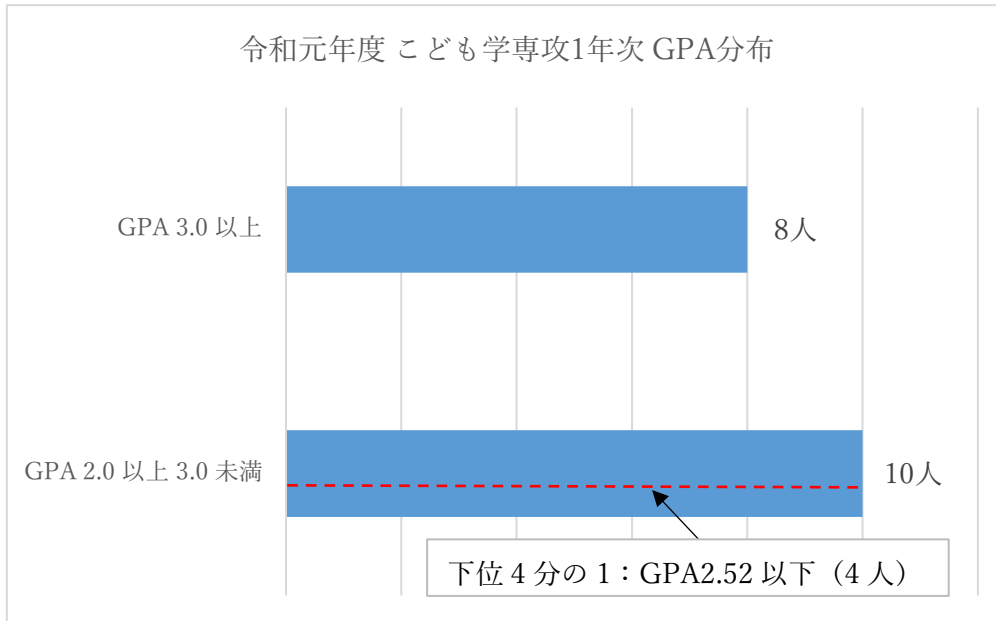
- ・通算 GPA = (在学全期間に評価を受けた授業科目の GP × 当該科目の単位数) の総和
／在学全期間に評価を受けた授業科目の総単位数
- ・学期 GPA = (当該学期に評価を受けた授業科目の GP × 当該科目の単位数) の総和
／当該学期に評価を受けた授業科目の総単位数

③ 再履修した科目について

- ・既修得の科目については「履修・単位認定規程」第 3 条第 2 項のとおりです。
(履修・単位認定規程第 3 条第 2 項：既に単位を修得した授業科目は、履修登録することができない。)
- ・再履修により単位を修得した授業科目については、再履修によって得た新たな評価と、過去の不認定評価のどちらも GPA 算定に算入します。単位数には、所要学修時間の意味があります。したがって、再履修によって得た新たな成績は、その科目の不認定時の単位数を加えた学修時間を費やして得た成績として証明されます。

2. 令和元年度 GPA の数値の分布状況

こども学専攻1年次（学生数 18 名）



栄養専攻1年次（学生数 35 名）

